

特定非営利活動法人 持続可能なまちと交通をめざす再生塾
(NPO 法人 再生塾)

第 14 回通常総会議案書

令和 2 年 11 月

NPO 法人再生塾第 14 回通常総会

日時：令和 2 年 11 月 8 日（日） 12 時 30 分～13 時 00 分

場所：神戸大学梅田インテリジェントラボラトリ

議事次第

一．開会

一．あいさつ

一．議長選出

一．議案

（１） 第 13 期・第 14 期（令和 2 年度，3 年度）役員改選

（２） 第 12 期（令和元年度）事業報告・収支決算報告

（３） 第 13 期（令和 2 年度）事業計画・収支予算計画

（４） その他

一．閉会

【資料】

議案 1．第 13 期・第 14 期（令和 2 年度，3 年度）役員改選（案）

議案 2．第 11 期（平成 30 年度）事業報告・収支決算報告（案）

議案 3．第 12 期（令和元年度）事業計画・収支予算計画（案）

参考資料．会員名簿

議案 1. 第 13 期・第 14 期（令和 2 年度，3 年度）役員改選（案）

現役職	新役職	氏 名	所 属	備考
理事長	理事長	正司 健一	神戸大学名誉教授	留任
副理事長	副理事長	大藤 武彦	株式会社交通システム研究所	留任
理事	理事	土井 勉	一般社団法人グローバル交流推進機構	留任
—	理事	小池 淳司	神戸大学	新任
理事	理事	本田 豊	富山大学	留任
理事	理事	村尾 俊道	京都府	留任
理事	理事	福永 良一	大阪府	留任
理事	理事	白水 靖郎	中央復建コンサルタンツ株式会社	留任
理事	理事	東 徹	(一社)システム科学研究所	留任
監事	監事	進士 肇	大阪府	留任
事務局長(理事)		東 徹	(一社)システム科学研究所	

議案2. 第12期（令和2年度）事業報告・収支決算報告（案）

1. 第12期事業報告

第12期：令和元年9月1日～令和2年8月31日

1.1 概要

第12期（令和元年度）は、これまで継続してきた研修事業を着実に実施し、「再生塾 -持続可能なまちと交通をめざして(基礎編)-」、「地方議員のための地域公共交通政策セミナー」「技術セミナー」そして「アドバンスドコース」を開催するとともに、各地域・団体からの相談を受け付けて相談に応じるアドバイス事業、関係団体が推進する教育・研修事業などと連携した取り組みを推進した。

ただし、コロナ禍により、例年から開催時期を変更したことがある。また基礎編では、オンラインでの受講を試行した。

1.2 主要事業

(1) 第12期「再生塾 -持続可能なまちと交通をめざして-」基礎編の開催

目的と概要	交通政策や交通技術に関する基礎的な知識の習得を目指す行政担当者、交通事業者、コンサルタント、学生などを対象として、持続可能なまちと交通を進めていくための基礎知識と考え方をレクチャーする。
日時	令和2年8月8日（土）、10時～17時
場所	神戸大学梅田インテリジェントラボラトリ
参加者	30名＋オンライン20名 (公共団体、交通事業者、コンサルタント、学生など)
プログラム	・まちづくりと交通政策総論：土井 勉（一般社団法人グローバル交流推進機構理事） ・持続可能なまちと交通 -わたしの問題意識-(参加者全員) ・公共交通の経営：正司 健一（神戸大学名誉教授） ・交通政策とコミュニケーション：松村 暢彦（愛媛大学大学院理工学研究科教授） ・公共交通活性化・再生の実践：辻堂史子（株式会社ティデザイン） ・グループワーク：持続可能なまちと交通－課題解決に向けて－ ・まとめ・閉会
共催	京都大学大学院工学研究科 交通政策研究ユニット
後援	国土交通省近畿運輸局、公益社団法人土木学会、公益社団法人日本都市計画学会関西支部

(2) 第 12 期地方議員対象「地域公共交通政策セミナー」

目的と概要	人口減少・少子高齢化の進行や自動車社会の進展に伴い、多くの地方自治体においては中心市街地の活力低下や地域交通の衰退が深刻化している。地域が抱えるこうした問題に対応するため、主に地方議員の方を対象として、交通政策の基本的な考え方や先進事例、計画手法等をレクチャーする。
日時	令和 2 年 9 月 2 日(水), 10 時~17 時
場所	大阪私学会館 309 号室
参加者	8 名 (地方自治体の議員)
プログラム	<ul style="list-style-type: none"> ・開会あいさつ(神戸大学名誉教授 正司健一) ・「私の問題意識」(参加者全員) ・自治体における公共交通政策総論-(一般社団法人グローバル交流推進機構理事 土井 勉) ・いったい「まちづくり」ってなんでしょう?(阪神淡路大震災記念人と防災未来センター 小林 郁雄) ・公共交通政策の財政と負担(神戸大学大学院経営学研究科教授 正司健一) ・公共交通政策の実践(一般社団法人システム科学研究所 東徹) ・QandA, 「持続可能なまちと地域公共交通-課題解決に向けて-」(上記講師)
共催	京都大学大学院工学研究科 交通政策研究ユニット
後援	国土交通省近畿運輸局

(3) 技術セミナーの開催

日時	会場	概要
令和元年 9 月 1 日(日), 10:00~17:00	神戸大学梅田インテリジェントラボラトリ	第 12 期アドバンスドコース 第 3 回を兼ねる

(4) 第 12 期「再生塾・持続可能なまちと交通をめざして」アドバンスドコースの開催

目的と概要	交通政策に携わる行政団体、コンサルタント、交通事業者、学生の皆様などを対象として、総合的な交通政策や地域の交通問題を主導して計画策定や事業を推進するために有用な理論的・実践的情報を提供し、参加者相互の意見交換を通して自発的な問題解決能力の向上を図る。
期間	令和元年 8 月~12 月
参加者	20 名 (公共団体、交通事業者、コンサルタントなど)
研修フィールド	<ul style="list-style-type: none"> ・奈良市柳生 (奈良県) ・ジェイアール西日本バス園福線 (京都府)
共催	京都大学大学院工学研究科 交通政策研究ユニット
後援	国土交通省近畿運輸局, 公益社団法人土木学会, 公益社団法人日本都市計画学会関西支部

	日時	会場	概要
第 1 回	令和元年 8 月 10 日 (土), 10:00~17:00	神戸大学梅田インテリ ジェントラボラトリ	開講式, オリエンテーション, 研修計 画, 各コースの政策課題の共有等
第 2 回	令和元年 8 月 (各グループ別)	現地	現地視察, 調査
第 3 回	令和元年 9 月 1 日 (日), 10:00~17:00	神戸大学梅田インテリ ジェントラボラトリ	技術セミナー
第 4 回	令和元年 10 月 12 日	神戸大学梅田インテリ	現況把握, 現状認識と課題共有

	(土), 10:00~17:00 【台風のため中止】	ジェントラボラトリ	
第5回	令和元年 11 月 10 日 (日), 10:00~17:00	神戸大学梅田インテリ ジェントラボラトリ	中間報告, 課題と政策の方向性に係 る意見交換等
第6回	令和元年 12 月 14 日 (土), 10:00~17:00	神戸大学梅田インテリ ジェントラボラトリ	報告会, 提言に向けた取り組みに係る 意見交換等, 閉講式

注.この他, メーリングリストによるディスカッションや, 参加者が連携して, 現地調査, ファシリテータも参加した小ワークショップ等を実施。

(5) 再生塾実践編

ポスト・アドバンスドコースの取り組みとして, アドバンスドコースを修了した塾生を対象として更なる人材育成とフィールドの取組み支援を実践的に行う「再生塾実践編」を設けている。なお第12期は、特に活動なしである。

(6) 他団体主催行事への後援

- ・該当なし

(7) 支援・アドバイス事業

地域における交通政策の推進や公共交通活性化等の取組みを支援するため、地方自治体などからの要請に応じて、情報提供、講師派遣などの支援を行っている。

当期は、該当なしであった。

(8) 情報発信・提供事業

当法人の活動を広く知っていただくために、「持続可能なまちと交通をめざす再生塾」ポータルサイト等を運営して情報発信、提供を行うとともに、リーフレット及び行事チラシを制作して、近畿地区全市町村交通政策担当課及び関係者に配布した。

① ホームページの運用等情報発信

- ・ ホームページ URL : <http://www.saiseijuku.net/>
- ・ リーフレット作成・配布

② セミナー・学会等への投稿・発表

○第15回日本モビリティ・マネジメント会議での発表

- ・ 例年7月に実施されているが、コロナ禍のため令和2年12月19日(土)、20日(日)に変更になったため、該当なし。

○くらしの足をみんなで考える全国フォーラム2019での発表

- ・ 令和元年10月26日(土)、27日(日)ポスターセッションにて発表

③ 韓国交通学会誌への投稿

- ・ 韓国交通学会からの投稿依頼に基づいて、学会誌に再生塾の取り組みを投稿した。
DAITO Takehiko : Promoting Integrated Transportation Policy through Non-Profit Professional Development Program : the Experience of Saiseijuku (Restoration Academy), Transportation Technology and Policy Vol.16 No.5 (in Korean), October 2019.

(9) 会員交流事業

アドバンスドコースの報告会では、会員及び賛助会員にオブザーバ参加と懇親会への参加を案内し、多くの参加をみた。また、会員及び賛助会員が自主的に進める「部活動」についても継続して活動した。

(10) その他

再生塾の Learning Facilitator が、定款に記載された目的達成のために、どのように判断し行動すべきかについて「再生塾 LF の心得」として明文化してホームページで公開した。

法人の趣旨に賛同して活動していただく正会員、及び賛同して支援していただく賛助会員の入会を推進した。

(11) その他

■ 第 13 回通常総会

- ・ 日時：令和元年 11 月 10 日(日), 12 時 30 分～13 時 00 分
- ・ 場所：神戸大学梅田インテリジェントラボラトリ
- ・ 出席：正会員 20 名中 19 名出席（うち委任状出席 8 名）
- ・ 内容：平成 30 年度（第 11 期）事業報告・収支決算報告, 令和元年度（第 12 期）事業計画・収支予算計画

■ L F 意見交換会

- ・ 日時：令和 2 年 1 月 11 日（土）, 15 時 30 分～17 時 30 分
- ・ 場所：中央復建コンサルタンツ株式会社
- ・ 出席：15 名
- ・ 内容：第 12 期の活動内容、再生塾の今後のあり方

① 第 1 回理事会

- ・ 日時：令和元年 10 月 23 日（水）, 19 時 00 分～20 時 30 分
- ・ 場所：NPO 法人再生塾事務局
- ・ 出席：8 名
- ・ 内容：第 11 期事業報告・決算報告(案), 第 12 期事業計画・予算(案)検討その他

② 第 2 回理事会

- ・ 日時：令和 2 年 1 月 11 日（土）, 14 時 00 分～15 時 30 分
- ・ 場所：中央復建コンサルタンツ株式会社
- ・ 出席：8 名
- ・ 内容：第 12 期・第 13 期の活動内容及び行事予定の検討

③ 第 3 回理事会

- ・ 日時：令和 2 年 6 月 16 日（土）, 18 時 30 分～20 時 30 分
- ・ 場所：NPO 法人再生塾事務局
- ・ 出席：7 名
- ・ 内容：第 12 期・第 13 期の活動内容及び行事の詳細検討

2. 第12期（令和元年度）収支決算書

■活動計算書

第12期(令和1年度)特定非営利活動に係る事業会計収支計算書

特定非営利活動法人持続可能なまちと交通をめざす再生塾

令和1年9月1日から令和2年8月31日まで

(単位:円)

科目	予算額	決算額	差引額	備考
I. 経常収益				
1. 受取会費				
正会員入会金	60,000	50,000	-10,000	新入会:1名分
賛助会員入会金	50,000	60,000	10,000	新入会:6名分
正会員受取年会費	220,000	190,000	-30,000	(未納:4名)
賛助会員受取年会費	220,000	150,000	-70,000	(未納:12名)
2. 事業収入				
セミナー事業(基礎編)	150,000	72,000	-78,000	参加者数:30名(欠席1名, 賛助会員5名)
セミナー事業(地方議員対象)	150,000	90,000	-60,000	参加者数:9名当日欠席1 名)
セミナー事業(技術セミナー)	100,000	0	-100,000	外部参加者数:9名(賛助会 員2名)
研修会事業(アドバンスコース)	400,000	225,000	-175,000	12期塾生20名(賛助会員1 名, 新規2名)
アドバイス事業	60,000	9,734	-50,266	生野区
3. その他収入				
受取利息	0	6	6	
*経常収益計	1,410,000	846,740	-563,260	
II. 経常費用				
1. 事業費				
(1) 人件費				
(2) その他経費				
セミナー費用(基礎編、議員対象、技術編)	300,000	205,769	-94,231	会場費1回、講師謝金等
研修会費(アドバンスコース)	100,000	93,541	-6,459	講師謝金等(アドコース学 識経験者除く)
消耗品費	32,000	0	-32,000	
交通費	260,000	158,100	-101,900	LF交通費(アドコース学識 の交通費追加)
広報費	100,000	117,283	17,283	チラシ印刷費
諸謝金	48,000	0	-48,000	アドバイス事業等講師謝金
通信費	90,000	3,630	-86,370	
交流事業費	20,000	0	-20,000	
雑費	10,000	0	-10,000	
2. 管理費				
(1) 人件費	100,000	100,000	0	事務局管理費(12期分)
(2) その他経費				
会議費	0	0	0	
通信費	60,000	54,286	-5,714	セミナー案内郵送費等
支払手数料	60,000	63,540	3,540	プログラム認定, その他
消耗品費	10,000	15,437	5,437	
雑費	10,000	600	-9,400	
(3) 予備費	20,000	0	-20,000	
*支出合計	1,220,000	812,186	-407,814	
*当期収支差額	190,000	34,554	-155,446	
*前期繰越収支差額	618,310	813,827	195,517	
*次期繰越収支差額	808,310	848,381	40,071	うち、「周年記念事業積立 金」引当(3年目): ¥300,000-

■ 財産目録

第12期(令和1年度) 財産目録

令和2年8月31日現在

特定非営利活動法人持続可能なまちと交通をめざす再生塾

(単位:円)

資産・負債の内訳	当年度	前年度	増減
I. 資産の部			
1. 流動資産			
現金	144,682	108,463	36,219
普通預金(三井住友銀行新大阪支店)	706,999	737,847	-30,848
流動資産合計	851,681	846,310	5,371
資産合計	851,681	846,310	5,371
II. 負債の部			
1. 流動負債			
未払金 NTTスマートコネク外(株)(サーバー代:8月分)	3,300	3,240	60
大塚商会(キングファイル代)	0	16,200	-16,200
預り金 源泉所得税	0	13,043	-13,043
流動負債合計	3,300	32,483	-29,183
負債合計	3,300	32,483	-29,183
III. 正味財産の部			
一般正味財産	848,381	813,827	34,554
正味財産合計	848,381	813,827	34,554

■貸借対照表

第12期(令和1年度) 貸借対照表

令和2年8月31日現在
 特定非営利活動法人持続可能なまちと交通をめざす再生塾
 (単位:円)

科目	金額		
I. 資産の部			
1.流動資産			
現金	144,682		
普通預金	706,999		
前渡金			
仮払い金			
流動資産合計		851,681	
資産合計			851,681
II. 負債の部			
1.流動負債			
未払金	3,300		
預り金(源泉所得税)			
流動負債合計		3,300	
負債合計			3,300
III. 正味財産の部			
前期繰越正味財産			813,827
当期正味財産増加額			34,554
正味財産合計			848,381
負債及び正味財産合計			851,681

■正味財産増減計算書(1/2)

第12期(令和1年度)非特定営利活動にかかる事業会計収支計算書

(自)令和1年9月1日 (至)令和2年8月31日

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I. 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 受取入会金	110,000	100,000	10,000
正会員受取入会金	50,000	60,000	-10,000
賛助会員受取入会金	60,000	40,000	20,000
② 受取会費	340,000	405,000	-65,000
正会員受取会費	190,000	220,000	-30,000
賛助会員受取会費	150,000	185,000	-35,000
③ 事業収益	396,734	938,310	-541,576
セミナー収入	162,000	324,000	-162,000
研修会収入	225,000	475,000	-250,000
講師派遣収入	9,734	139,310	-129,576
交流事業収益	0	0	0
④ 雑収益	6	7	-1
受取利息	6	7	-1
雑収益	0	0	0
経常収益計	846,740	1,443,317	-596,577
(2) 経常費用			0
① 事業費			0
セミナー費	205,769	319,496	-113,727
研修会費	93,541	90,199	3,342
消耗品費	0	0	0
旅費交通費	158,100	264,154	-106,054
広報費	117,283	91,150	26,133
諸謝金	0	72,000	-72,000
通信費	3,630	93,776	-90,146
交流事業費	0	0	0
雑費	0	0	0
事業費計	578,323	930,775	-352,452
② 管理費			0
給料手当	100,000	100,000	0
会議費	0	0	0
通信費	54,286	51,354	2,932
支払手数料	63,540	82,354	-18,814
消耗品費	15,437	22,821	-7,384
雑費	600	0	600
管理費計	233,863	256,529	-22,666
経常費用計	812,186	1,187,304	-375,118
当期経常増減額	34,554	256,013	-221,459

■ 正味財産増減計算書(2/2)

第12期(令和1年度)非特定営利活動にかかる事業会計収支計算書

(自) 令和1年9月1日 (至) 令和2年8月31日		(単位:円)		
科目	当年度	前年度	増減	
2. 経常外増減の部	0	0	0	
(1) 経常外収益	0	0	0	
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	34,554	256,013	-221,459	
一般正味財産期首残高	813,827	557,814	256,013	
一般正味財産期末残高	848,381	813,827	34,554	
II. 指定正味財産増減の部	0	0	0	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
III. 正味財産期末残高	848,381	813,827	34,554	

監査報告書

令和2年11月3日

特定非営利活動法人 持続可能なまちと交通をめざす再生塾
理事長 正司 健一 殿

特定非営利活動法人
持続可能なまちと交通をめざす再生塾

監事 進士 肇

進士 肇 印

令和元年9月1日から令和2年8月31日（第12期）の会計及び事業の監査結果について、次のとおり報告いたします。

1. 監査の方法の概要

監事は、理事会その他の行事などに出席するほか、理事などから事業活動の報告を聴取し、業務及び財産の状況と業務執行の妥当性を調査、検討しました。

また、会計監査について、帳簿ならびに関係書類の閲覧等必要と思われる監査手続きを用いて、計算書類の正確性を検証しました。

2. 監査意見

- (1) 活動計算書、貸借対照表、財産目録、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の収支状況及び財産状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 事業報告書の内容は、事実であることを認めます。
- (3) 理事の職務執行に関する不正の行為、または法令・定款に違反する重大な事実はないと認めます。

以上

議案 3. 第 13 期（令和 2 年度）事業計画・収支予算計画（案）

1. 第 13 期事業計画

（第 13 期：令和 2 年 9 月 1 日～令和 3 年 8 月 31 日）

1.1 概要

令和 2 年度は、継続的に実施する「再生塾 -持続可能なまちと交通をめざして-基礎編セミナー」、地方議員対象セミナー、実践的研修を行うアドバンスドコース、そして各地域・団体からの相談を受け付けて相談に応じるアドバイス事業、関係団体が推進する教育・研修事業などと連携した取り組みをすすめる。

さらに、会員・賛助会員の獲得及び交流活動を活性化する。

1.2 主要事業

(1) 第 13 期「再生塾 -持続可能なまちと交通をめざして(基礎編)-」の開催

目的と概要	交通政策や交通技術に関する基礎的な知識の習得を目指す行政担当者、交通事業者、コンサルタント、学生などを対象として、持続可能なまちと交通を進めていくための基礎知識と考え方をレクチャーする。
日時	令和 3 年 5 月（ワンデーセミナー）
場所	大阪市内
参加対象	約 50 名（公共団体、交通事業者、コンサルタント、学生など）
プログラム	これまでに開催したセミナー(基礎編)をベースとする。

(2) 地方議員対象「地域交通政策セミナー」

目的と概要	人口減少・少子高齢化の進行や自動車社会の進展に伴い、多くの地方自治体においては中心市街地の活力低下や地域交通の衰退が深刻化している。地域が抱えるこうした問題に対応するため、主に地方議員の方を対象として、交通政策の基本的な考え方や先進事例、計画手法等をレクチャーする。
開催時期	令和 3 年 6 月
会場	研修会：大阪市内
参加対象	約 20 名（地方自治体議員）
プログラム	これまでに開催した地方議員対象セミナーをベースとする。

(3) 技術セミナー

日時	会場	概要
令和 2 年 10 月 17 日(土) 10:00~17:00	神戸大学梅田インテリジェントラボラトリ	第 13 期アドバンスドコース 第 3 回を兼ねる

(4) 第13期「再生塾-持続可能なまちと交通をめざして」アドバンスドコース

目的と概要	交通政策や交通技術に関する知識と経験がある程度蓄積されている方を対象として、より実践的にフィールドでのケース・スタディを通じた実践的研修を行う。
開催時期	令和2年9月～令和3年1月（月1回を軸として活動）
会場	研修会：大阪市内，フィールド現地調査
参加対象	17名（国・地方自治体職員，交通事業者，大学生など）
フィールド	・守口市（大阪府） ・阪神バス

	日時	会場	概要
第1回	令和2年9月5日(土), 10:00~17:00	神戸大学梅田インテリ ジェントラボラトリ	開講式，オリエンテーション，研修計 画，各コースの政策課題の共有等
第2回	令和2年9月 (各グループ別)	現地	現地視察，調査
第3回	令和2年10月17日 (土), 10:00~17:00	神戸大学梅田インテリ ジェントラボラトリ	技術セミナー
第4回	令和2年11月8日 (日), 10:00~17:00	神戸大学梅田インテリ ジェントラボラトリ	現況把握，現状認識と課題共有
第5回	令和2年12月12日 (土), 10:00~17:00	神戸大学梅田インテリ ジェントラボラトリ	中間報告，課題と政策の方向性に係 る意見交換等
第6回	令和3年1月9日(土), 10:00~17:00	神戸大学梅田インテリ ジェントラボラトリ	報告会，提言に向けた取り組みに係る 意見交換等，閉講式

(5) 再生塾実践編

再生塾実践編は，ポスト・アドバンスドコースの取り組みとして，アドバンスドコース修了生を対象に，更なる人材育成とフィールドの取組み支援を実践的に行うものである。

(6) アドバイス事業

概要	地方自治体・団体・交通事業者からの要請に応じて，公的機関，会員及び連携する機関・諸団体の有する情報を提供すると共に，適切なアドバイスを行う。
アドバイ 事業の内容	・関連する情報提供：郵便，FAX，E-Mailなどでの問い合わせ受付 ・相談受付：アドバイザーによる当法人事務所への訪問相談受付 （事前予約と日程調整が必要） ・アドバイザーの派遣：打合せ，会議，研修，セミナー，講演会などへの アドバイザーの派遣（事前予約と日程調整が必要）
事業期間	通年
アドバイザー	当法人が推奨する交通政策の専門家

(7) 関係機関の教育・研修事業と連携した取り組み

関係機関が取り組んでいる持続可能なまちと交通をめざす教育・研修事業について、可能な範囲で連携した取り組みを進める。

予定する連携事業は次のとおりとする。

1. 国土交通省・地方自治体等が推進する研修事業への支援
2. 京都大学工学研究科交通政策研究ユニットとの連携
3. 行政団体などが計画する研修会への「地域交通政策ワンデー研修プログラム」の提供
4. 研修プログラムのパッケージ化と推進
5. 関連他学会のセミナー等への支援

(8) 情報発信・提供事業

当法人の活動を広く知っていただくために開設したホームページについては、活動の実績やセミナー・研修会開催などの情報提供など、内容を充実する。

また、事業の成果などについて、積極的に関連する学会などに投稿し、取り組みの広報・普及に努める。

広く塾への参加を推進するために、広報チラシの配信、その他の広報活動を進める。

(9) 交流事業

正会員、賛助会員、塾生、そしてセミナー参加者等への塾行事等の情報を提供して、参加を促す。また、他団体と連携して研究交流事業を推進する。

15周年記念事業の準備として、実行委員会を設立する。

(10) その他

法人の趣旨に賛同して活動していただく正会員、及び賛同して支援していただく賛助会員の入会を推進する。

2. 令和2年度（第13期）収支予算書

■収支予算書

(自)令和2年9月1日 (至)令和3年8月31日

(単位:円)

科目	第13期予算額	前期予算額	増減	備考
I. 収入の部				
1. 入会金・会費収入				
正会員入会金	60,000	60,000	0	2名(@30,000円(賛助会員より))
賛助会員入会金	50,000	50,000	0	5名(@10,000円)
正会員年会費	240,000	220,000	20,000	20名(@10,000円)+未収分(4名)
賛助会員年会費	295,000	220,000	75,000	27名(@5,000円)+未収分(12名)
2. 事業収入				
セミナー(基礎編)	120,000	150,000	-30,000	40名分(@3,000円、賛助会員10名)
セミナー(地方議員対象)	150,000	150,000	0	15名分(@15,000円)
技術セミナー	80,000	100,000	-20,000	8名分(@10,000円)
研修会(アドバンスドコース)	300,000	400,000	-100,000	15名分(@20,000円)
アドバイス事業収入	40,000	60,000	-20,000	2件(@20,000円)
3. 雑収入				
受取利息	0	0	0	
*収入合計	1,335,000	1,410,000	-75,000	
II. 支出の部				
1. 事業費支出				
セミナー(基礎編, 議員対象)	300,000	300,000	0	会場費1回、講師謝金等
研修会(アドバンスドコース)	100,000	100,000	0	講師謝金, 会議費, 保険等
通信費	90,000	90,000	0	通信費
交流事業	20,000	20,000	0	セミナー派遣費、会場費他
交通費	260,000	260,000	0	LF, 講師交通費等
広報費	100,000	100,000	0	塾リーフレット, セミナー等広報チラシ
諸謝金	32,000	48,000	-16,000	アドバイス事業等講師謝金
消耗品費	30,000	32,000	-2,000	
雑費	10,000	10,000	0	
*事業費支出計	942,000	960,000	-18,000	
2. 管理費支出				
人件費	100,000	100,000	0	事務局管理費
会議費	0	0	0	
旅費交通費	0	0	0	
通信費	60,000	60,000	0	郵送費、サーバレンタル費他(実績に基づく)
消耗品費	10,000	10,000	0	
支払手数料	60,000	60,000	0	
雑費	10,000	10,000	0	
*管理費支出計	240,000	240,000	0	
3. 予備費	20,000	20,000	0	
***. 支出合計	1,202,000	1,220,000	-18,000	
*当期収支差額	133,000	190,000	-57,000	うち、当期「周年記念事業積立金」引当: ¥100,000-
*前期繰越金	848,381	618,310		
*次期繰越金	981,381	808,310		うち、「周年記念事業積立金」引当(4年目): ¥400,000-

参考資料 会員名簿

令和2年9月1日現在

正会員：20名

seq	氏名	所属
1	後藤 正明	株式会社シティプランニング
2	西田 純二	株式会社社会システム総合研究所
3	橋本 善之	元京田辺市役所
4	土井 勉	一般社団法人グローバル交流推進機構
5	中川 大	富山大学
6	正司 健一	神戸大学
7	村尾 俊道	京都府
8	本田 豊	富山大学
9	東 徹	一般社団法人システム科学研究所
10	塩土 圭介	株式会社日本海コンサルタント
11	大藤 武彦	株式会社交通システム研究所
12	藤井 聡	京都大学
13	白水 靖郎	中央復建コンサルタンツ株式会社
14	塩見 光男	総合調査設計株式会社
15	福永 良一	大阪府
16	山本 信弘	西日本旅客鉄道株式会社
17	児玉 宜治	京都市交通局
18	進士 肇	大阪府
19	辻堂 史子	株式会社ティデザイン
20	児玉 健	神戸市交通局

(敬称略, 会員登録順)

賛助会員：43名

sq	姓 名	ご所属
1	山室 良徳	中央復建コンサルタンツ株式会社
2	小澤 友記子	株式会社交通システム研究所
3	松原 光也	
4	塩見 康博	
5	澤田 洋一	
6	戸田 靖子	
7	山本 真哉	(株)ソシオテクノ
8	肥後 淳三	
9	土崎 伸	
10	大路 健志	京都市交通局
11	堀 雅清	
12	高麗 敏行	
13	五十嵐 敏郎	金沢大学非常勤講師
14	大西 博之	
15	畑中 則宏	
16	平田 洋子	
17	中小路 健吾	
18	木原 祐二	
19	辻 寛	
20	片岡 伸悟	
21	長谷川 吉典	
22	樋口 一雄	株式会社 かんこう
23	富山 育子	
24	松村 暢彦	愛媛大学大学院
25	波床 正敏	大阪産業大学
26	楠田 悦子	モビリティジャーナリスト
27	松岡 敬太	
28	荒川 貴裕	
29	梶川 遥奈	
30	古林 良崇	
31	福井 和明	南海電気鉄道株式会社
32	長坂 英登	
33	織田村 夏子	国土交通省
34	山内 有紀	
35	藤井 妙子	
36	竹久 雄	
37	辻本 和也	
38	宇野 伸宏	京都大学
39	小池 淳司	神戸大学
40	世古 龍太郎	
41	小林 純平	国土交通省
42	小路 泰広	確認中
43	南村 多津恵	確認中

2020年10月現在 (順不同)